

回避策としては、できるだけしっかりとした固定面を地面よりも高く設置する以外にないでしょう。

また、前回のタイの洪水でも多くの「金型」が被害を受けました。

問題は、「水に触れることで錆びてしまう」ことです。

錆びた状態を長く続けることは品質にも影響するだけではなく、他の金属までも錆びさせてしまうという特徴が有るので要注意なのです。

よって、早急に錆取り対策を講じる必要があります。

そこで活躍するのが、2011年のタイの大洪水時にも活躍した「酸性の専用錆取り剤」「酸性のスケール除去剤」です。最新のケミカル洗浄液は、素手で触っても問題ない環境親和型のものが開発されており、使い勝手も良く、排水はそのまま廃棄できる自然分解性です。

施工も容易で危険性が無く、廃棄にも特段の注意が必要ない、しかし効果は抜群という優れたものです。添付にて評価の高い洗浄液に資料を送りますので、ご覧になってください。

以上、水害からの回避策と回復策でした。

おまけ！

※※※ 生産現場カイゼン塾からのお知らせ ※※※

ついに10月30日開講 生産現場カイゼン塾 実践編！！

模擬ラインを導入し実際の生産ラインを再現しカイゼン

を学ぶ塾！先着30名限定！！

http://www.a-solsh.com/kaizenjuku_jissen.php

ご関心のある方は覗いてみて下さい。

上海清環環保科技有限公司

試してみませんか？

ハイパー・デスケーラー による

各種熱交換器・冷却水使用の製造ライントリアル洗浄！

20%以上の省エネ効果！！



工場の省エネ・省無駄をどのように進めるか、これは永遠の課題かもしれません。

特に、密閉された機械の部分を洗浄し、きれいにするには効率改善に良いこととは分かっていても、なかなか実践できないことが多いのではないのでしょうか。皆様の工場や事務所でも、びっくりするほどの電気代の請求に頭を悩ませられたことがあることと思います。

また昨今のCO2削減、環境保護問題からも熱を扱う機器を効率よく使用することは、企業にとって優先的な課題と言っても過言ではありません。

今回皆様にご紹介するのは

手で触れ、金属を痛めず、スケールを完全除去する **超強酸性洗浄液 (ph0.6)**

ハイパー・デスケーラー を使った **熱交換器の完全洗浄トリアル** です。

コンプレッサーや冷蔵機など、熱交換器を持つ機械が、突然警報を発生し止まったりすることが、よく報告されています。

これは高圧ストップと呼ばれ、圧縮機の異常高圧から機械を守るために設置されている、自動制御の一つです。また、水冷式の空調機、冷凍機、コンプレッサーなどは、機械に付属している熱交換器が、スケールや汚れにより詰まってしまうと、極端に能力の低下が起り、電気代だけはかかるけれども効果がない、という状況に至ってしまいます。

熱交換器のスケール洗浄による **電気代の削減とCO2削減。**

水冷式空調機のスケール除去による **電気代の削減とCO2削減。**

成型機の冷却水配管内部のスケール洗浄による **製品の不良率改善。**

洗浄前後の御社機器での実質的なテストデータをご提供いたしますので、省エネがどのくらい可能なのか、是非一度ご自身の目でお確かめになってください。きっと驚かれること間違いありません！

省エネ・省無駄総合エンジニアリング企業体

上海清環環保科技有限公司 TEL 021-5489-2707 FAX 021-5489-2717

STECO
ENVIRONMENTAL ENGINEERING CONSULTANTS AND OPERATORS

上海市东漕河泾路57号2号楼305 <http://www.steco.asia> e-mail: info@steco.asia